

ご挨拶

自己紹介

佐藤 高之（さとう たかゆき）

所属：研究支援課 工作技術センター機械工作部門

趣味：釣り、ギター



昨年3月より工作技術センター勤務となりました佐藤と申します。

平成13年に採用されて昨年3月までは、工学部の機械工作室に常駐し、機械工学科の実習の技術支援や機械工作室を利用する学生さんへの技術指導、その他機械工作室の保守・管理等の業務を主に行っていました。

一昨年までにそれまで同じ業務を行っていた先輩方が退職され、担当する職員が自分一人となり、今後どう業務を行っていくかを検討するなかで「工作技術センターで一緒に仕事をしてはどうか」と声をかけていただき、昨年3月より工作技術センターで仕事をさせて頂くことになりました。

何度か工作センターを利用したこともありましたが、何年か前に一度、工作の研修のようなことをしていただいたこともありましたが、どんなところかは知っていましたが、「怖い職人集団」みたいな勝手なイメージを持っており、当初はうまく馴染めるか不安でしたが、実際に勤務してみるとそんなことは全然なく、須賀さん、富高さん、植田さんと共に楽しく仕事をさせて頂いています。

実際にセンターでの勤務が始まって、ある程度知ってはいましたが、やはり機械設備・工具類の充実ぶりに驚きました。機械に携わる仕事を10年近くしてきましたが、まだまだ知らないもの・知らないことがあるなど実感しました。ひとつひとつしっかりと身につけていきたいと思います。

また機械工作室にいたときに比べて、精度を求められる仕事が増えたために、最初のうちは失敗の連続でした。だいぶ失敗は減ってきたかなとは思いますが、つい最近も0.4mmのドリルで穴をあける際に連続でドリルを折ってしまい、まだまだだなぁと痛感しました。

多少経験はあるとはいえ、ここではほぼ新人のようなもので、まだまだ半人前にも満たない状況ですが、日々仕事に取り組む中でもっといろいろな技術・知識を習得して、技術者として成長していきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。